



DEREK PRINCE MINISTRIES INTERNATIONAL

ディボーション

私たちのためのイエスの苦しみ

イエスは私たちの死を受け入れたので、私たちは彼の命を受け取ることができます。

日 114/365

Declaring God's Word

著者 デレク・プリンス

イザヤ書５３章は、イエスの受難が起こる７００年以上前に書かれた、その苦し みの詳細な預言的描写です。

> 彼は痛めつけられ、苦しんだ。だが、口を開かない。屠り場に引かれて行く羊 のように、毛を刈る者の前で黙っている雌羊のように、彼は口を開かない。虐 げとさばきによって、彼は取り去られた。彼の時代の者で、だれが思ったことか。彼が私の民の背きのゆえに打たれ、生ける者の地から絶たれたのだと。彼 の墓は、悪者どもとともに、富む者とともに、その死の時に設けられた。彼は 不法を働かず、その口に欺きはなかったが。（イザヤ５３：７－９）

これらは細部に至るまで、イエスの苦しみと死において正確に成就しました。第 一に、福音書が繰り返し強調しているのは、イエスがご自分を非難する者たちに、 答えたり、ご自分を正当化したり、弁護したりしようとはしなかったことです（例/ マルコ１５：３－５）。不当な非難とさばきがイエスを死に至らしめ、イエスは 「生ける者の地から絶たれ」ました。

イエスの埋葬の詳細もまた、驚くほど正確です。「彼の墓は、悪者どもとともに、 富む者とともに、その死の時に設けられた。」「悪者ども」という複数形から、 「富む者」という単数形に変化しています。歴史的に見ても、イエスは埋葬のため に両隣の「二人の強盗」とともに十字架から降ろされましたが、その後、「裕福な アリマタヤのヨセフ」の墓に葬られたことがわかります。

イザヤは、イエスが死んだのは、ご自分の罪や咎の為ではなかったことを強調し ています。イエスは完全に無実でしたが、犯罪人としての死を遂げられたのです。

感謝します、イエス様、あなたの十字架での働きに。私は宣言します、あなたが私のために苦しみ、死んでくださったことを―イエスが私の死を死なれたことで、私があなたの命を受け取ることができるように。アーメン。

© 2008 - デレク・プリンス・ミニストリーズ・インターナショナル・インク

ディボーション ★
原稿: WD-B097-114-JPN
最終更新日: 07 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources

